

	良いところ	改善点	その他
香港(暫)	<p>【各chapterの問題点の共有と、意見交換・交流できる人脈ができた点】</p> <p>当、香港chapterは設立一年目であり、運営に関しては全て主要メンバーで構築しながらという状況です。</p> <p>その中で、近隣のchapterと意見交換し、情報・問題を共有できた点は、今後の香港chapterの運営において、大きな糧となりました。</p> <p>特に、イベントに人数が集まりにくいといった問題は、どのchapterも抱えているようであり、その問題点を早期に知れたことは大きな意味がありました。</p> <p>先日、各chapter紹介ボードを作成する為に集まった際には、来年度の総会・イベント時にはこんな事をすれば、より多くのAPU関係者に来て頂けるのではないかといった意見が出るなど、人が集まりやすいという問題点をできる限り回避する方向で話が進み始めており、会議の効果を感しています。</p>	<p>久しぶりにAPU学生が得意とするタイムスケジュールを見させて頂きました。会議当日の運営はパーフェクトであつたと思います。</p> <p>しかしながら、改善点という要望として以下の点を挙げさせて頂きます。</p> <p>①事前の資料共有が不完全であった点。(これは、当日の話題にも出た件です。)</p> <p>②交通・ホテルの手配に際し、旅行会社を通した割には手配が掛った点。</p> <p>今回、香港chapterの交通関係の手配は私が致しました。</p> <p>その際、かなりの手配が掛っております。</p> <p>1、飛行機はAPU指定の旅行会社 —しかし、中国国内の交通・ホテルは手配できないとの回答。</p> <p>2、よってホテルは香港の旅行会社にて確保。 —ホテルに関しては旅行会社を通すように指示があった為、そのように致しました。</p> <p>しかしながら、結果として予約手数料を取られた上に、ホテルも旅行会社を通したのが為に割高となりました。ブックグッドコム等の格安サイト等の使用を認めるべきと思います。</p> <p>3、中国の高速鉄道は、中華系旅行会社と提携している旅行会社のみ予約可能。 (中国本土のクレジットカード)が必要であり、中国本土の旅行会社より購入。 結果、APU指定の旅行会社、香港の旅行会社、中国の旅行会社という三社の旅行会社とやり取りをする必要が発生し、決済などに旅行会社を通した割には大変手間が掛りました。</p> <p>そして、まだ天津に向かう途中に北京で宿泊した分は、私が立て替えたままになっております。(もし、入れ違いで送金されていた場合は申し訳ありません。)</p> <p>できれば、旅行会社を通すのであればAPU指定の旅行会社で完結させて頂きたいと思っております。</p> <p>今回は、ほぼ、個人手配と同じ手配が掛りました。</p>	<p>会議内でも、感想として話をさせて頂きましたが、大学卒業後APUの活動から離れていた私にとっては、この会議は、世界で活躍するAPU学生を身近に感じる大変良い機会であり、かなりの影響を受けました。</p> <p>少し話はズレますが、香港で仕事をしていると経済界における「華僑の力」を大変強く感じます。</p> <p>例えば先日、インドネシアにて日本の新幹線は受注を逃しましたが、インドネシア経済界にも華僑が多い事から、香港では高速鉄道は中国で決まりというムードが早くから出ていました。</p> <p>この華僑の様な、世界規模での経済母体を日本人も作るという事で、香港などでは、「和僑」の創設が急がれています。</p> <p>もちろん、和僑も重要なですが、世界中のAPU出身者が一万人を超えている現在、華僑・和僑なら「APU和僑」のようなAPU関係者による世界規模でのビジネス連携体ができたら面白いな、なんて思わせてくれる大変高い会議でした。</p> <p>この度は、参加する機会を頂きまして、ありがとうございました。</p>
香港(足立)	<p>&gt; 香港チャプターは、2015年7月に新規設立の若いチャプターであるため様々な面で手探りの状況でしたが、今回のRLMを通じて他チャプターの運用方法、実績、課題等を拝聴することが出来、今後の香港チャプター運営の参考になりました。</p> <p>特にどのような流れを通じて新規のメンバー募集を回っていくのかという疑問に対して、他チャプターでの実績等を踏まえたアドバイスを行うことが出来たこと大変有意義であり、今後の活動に反映させていこうと考えております。</p> <p>また、他チャプターにおける課題点を共有出来たことも非常に興味深かったです。個人的な感覚ですが各チャプター共通の課題として、「そもそも校友会とは何か」という疑問を抱えているように感じました。日々、仕事に家庭に多忙な交友達との有意義な交流の場の創出に苦労している印象を受けました。</p> <p>香港チャプターでは現在単身者が多い事に加え、設立間もない事から多くのメンバーが当事者意識をもって参加してくれている為、このような問題に直面しておりませんが、香港の特性として「在在員を中心とした人々の往来が活発で目まぐるしくメンバーが変わる為、何の為の校友会か」という点をチャプター内で共有し、有意義な交流を促進していく様努めていきたいと思います。</p>	<p>&gt; 運営全体の改善点としては、RLMのアジェンダ等を事前に頂く事により、各チャプターでの準備時間を確保する事が出来たのではないかと思います。</p> <p>開催場所に関しては、ホストとなるチャプターが動きやすい場所ではないと思います。同時に、校友会指定の旅行代理店にて現地ローカルでの移動手段(中国国内の新幹線)も航空券と合わせて手配頂けることからの負担も軽減されると共に、校友会の経費削減にもつながるのでは無いかと思います。</p> <p>個人的な反省点としては、RLM参加前にも校友会ホームページを参照するなど、予算、活動に関する過去の実績等を事前に把握するべきであったと思います。校友会全体の活動実績、予算構成等の詳細を事前に把握する事により、より深く議論を掘り下げていく事が出来たのではないかと思います。次回参加する際は、事前リサーチに努めたいと思います。</p>	<p>&gt; 日常の生活を離れ、居住地域以外のAPU校友生との交流を行う事が出来る今回の様な機会は貴重であると思います。</p> <p>APU卒業生だからこそ共有できるスリッソ。各地で活躍している仲間との交流により良い刺激を受ける事が出来ました。</p>
モンゴル	<p>— モンゴルのチャプターの活動を他のチャプターと比較し、卒業生向けのイベント、集客の方法などについて様々なアイデアを聞けた。</p> <p>— 新しい仲間が増え、モンゴルに帰ってきたから、もっと積極的に卒業生のネットワークを広げていくビジョンをもちた。</p> <p>— 卒業生が共に成長し、共に強くなっていることを肌で感じた。</p>	<p>— 事前に何を準備すべきを明確にする。</p> <p>— 情報不足を改善する。お金も、時間もかけて、主催する側も苦労して開催するイベントなので、主催する側の役割、参加する側にも役割を明確にすれば、参加者も何かの形で開催前でも何かの協力ができるかも。</p> <p>— アジェンダを必ず事前に発信する。</p>	<p>— 次回はモンゴルで主催するので「改善点」に記載致しましたポイントについては、皆の意見も参考の(一に)しながら、準備を進めていこうと思う。</p> <p>— 大好きなAPUを卒業してもつながっていることを実感し、感動した。</p> <p>— 今はモンゴルのチャプターの副代表ですが、来期は代表になって、モンゴルのチャプターの存在感を強めることを目指すようになった。</p>
北京・天津	<p>RLMの参加人数が少なかったため、お互いによく交流できました。自分の意見もきちんと発表できました。</p>	<p>①事前、資料の準備をすること</p> <p>②事前、校友会メンバーの意見をまとめること</p> <p>③会議中、できる限り結論をまとめること。どうしても、結論が出ない場合は、期限内、皆様に連絡すること。</p>	
上海	<p>上海チャプターの成立が2007年なので、最初のメンバーたちは親睦会ばかりで参加することに飽きている。それに加えて、近年上海地域からAPUに入学する学生が増えているため、チャプターに新入会員もほとんどいない。人数が増えることとともに、組織の活性化も上海チャプターが直面している深刻な問題。今回のRLMに参加することによって、各チャプターが抱えている問題を交流して意見交換ができた。他のチャプターの良い活動事例からたくさんのインスピレーションを得ることもできた。また、このような機会を、自分たちのチャプターだけではなく、校友会全体の発展についても考えて検討できて、非常に有意義な体験だと思っている。</p>		
韓国(ファン)	<p>天津のチャプターとも交流ができたこと。</p> <p>今後、できればチャプターの交流会とスケジュールを合わせたために、いいと思います。</p>	<p>事前に議論する内容が告知されなかったこと。</p> <p>よって、皆の意見ではなく、チャプターリーダーの意見が、チャプターの意見になっちゃったことが惜しかったです。</p>	<p>より進歩した交流などができればと思います。</p>
韓国(金)	<p>— まず、吉田さん、こっかさん、白さんのように自分の貴重な時間を使いながら頑張っているを見て自分も良い刺激を受けたこと。</p> <p>— 自分は入学して14年、卒業して7年を迎える。その間韓国同窓会の活動へ全く活動をしていなかったものの、他の先輩の活動で同窓会が維持されてきたことに反省。</p> <p>— 二日間のちよっとはハードなスケジュールにもかかわらず、皆の参加熱が非常に熱かったこと。</p> <p>— 色々なOBに出会ったこと。</p> <p>— 各個別に抱えている問題や悩み事を聞いて、共有することができたこと。</p> <p>— 校友会の理念や存在目的などを知ることができたこと。</p> <p>— 今からの韓国校友会の活動や進むべき道に関して考える機会があったこと。</p>	<p>— スケジュールの共有が事前にできなくて、着いてからのやることなどについて知らぬまま天津まで来たこと。</p> <p>— 校友会の存在目的があまりにも深いこと。自己実現という目的が掲げられていることに、個人的には感嘆し、すごいと思うが、お金の運用に関わる問題で副作用ができてその。(例：バンドの話)</p>	<p>全体的にほぼ問題のない、集まりでした。準備して下さった側も苦労や参加者たちの情熱も感じ、吉田さんの言った「海外に行って遊ぶこととは全く距離の遠い充実した二日間だったと思います。しかも自分は皆より校友会の活動をほぼほぼしていた者として皆の情熱や苦労を知ることができてAPU卒業して本当に良かったと思えました。</p>